



CENTRAL BAND  
Japan Ground Self Defense Force

# 陸上自衛隊中央音楽隊 & 昭和ウインド・シンフォニー キャンパスコンサート2026

## Program

### 第1部

#### 昭和ウインド・シンフォニー

- ～ミュージカルの名作から～
- 「美女と野獣」より序曲  
／A.メンケン Arr.西條 太貴
- 「ミス・サイゴン」より  
／C.M.シェーンベルク Arr.宍倉 晃
- 「オペラ座の怪人」セレクション  
／A.L.ウェバー Arr.建部 知弘
- 「ノートルダムの鐘」より  
／A.メンケン Arr.森田 一浩



出演 昭和音楽大学吹奏楽団  
昭和ウインド・シンフォニー  
指揮 福本 信太郎(教授)

陸上自衛隊中央音楽隊  
指揮 柴田 昌宜(副隊長/2等陸佐)

### 第2部

#### 陸上自衛隊中央音楽隊

- 行進曲「美中の美」／J.P.スーザ
- ポラリス～闇を照らす勇気の光～  
(2026年中央音楽隊委嘱作品)／樽屋 雅徳
- さくらのうた／福田洋介
- レトロ-オルタナティブ・ヴァージョン／天野 正道

### 第3部

#### 陸上自衛隊中央音楽隊 × 昭和ウインド・シンフォニー 合同演奏曲

- ミュージカル「レ・ミゼラブル」より  
／C.M.シェーンベルク Arr.森田 一浩
- 科戸の鵠巣-吹奏楽のための祝典序曲  
(2004年中央音楽隊委嘱作品)／中橋 愛生

※公演内容は予告なく変更になることがあります。 ※未就学児童は入場できません。

2026.

**3.1** (日) 15:00開演  
(14:15開場)

全席指定	先着
要チケット	800名
[入場無料]	

お申込方法 \*申込には無料会員登録が必要です  
\*電話でのお申込は受け付けておりません

事前申込制 **1月21日(水)10:00～申込開始**  
右記二次元コードよりお申し込みください



teket

会場 昭和音楽大学テアトロ・ジーリオ・ショウワ

小田急線 新百合ヶ丘駅南口 徒歩4分

\*駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ

昭和音楽大学チケットセンター (昭和音楽大学南校舎1階)

<https://www.tosei-showa-music.ac.jp/> ☎044-953-9899 平日10:00～18:00(12:00～13:00を除く)

主催  
**昭和音楽大学**

協力  
自衛隊神奈川地方協力本部

後援

川崎市  
「音楽のまち・かわさき」推進協議会  
NPO法人「しんゆり・芸術のまちづくり」



# 陸上自衛隊中央音楽隊 & 昭和ウインド・シンフォニー キャンパスコンサート2026



## 陸上自衛隊中央音楽隊 Japan Ground Self-Defense Force Central Band

陸上自衛隊中央音楽隊は、1951年（昭和26年）6月、陸上自衛隊の前身である警察予備隊の音楽隊として発足し、以来74年にわたり日本を代表する吹奏楽団として歴史を積み重ねてきた。防衛大臣直轄の音楽隊である中央音楽隊は、国賓・公賓の歓迎行事での特別儀仗演奏を延べ100か国、1,600回以上行い、これらの功績により2015年、「内閣総理大臣特別賞状」を受賞した。また、過去のオリンピックや天皇陛下御即位に伴う祝賀御列の儀など、国家的な行事にも数多く参加し、首都圏で開催される定期演奏会及び室内楽演奏会、全国各地へのコンサート・ツアーやオフィス街におけるコンサートのほか、日本武道館で行われる自衛隊音楽まつり、陸海空自衛隊合同コンサート、21世紀の吹奏楽“饗宴”やジャパン・バンド・クリニック、2025大阪・関西万博への出演、CD録音やメディア配信など多彩な演奏活動を行うとともに、全国の陸上自衛隊音楽隊員に対する教育も担当している。更に海外での活動として、韓国（2002年、04年、11年）、フィンランド（2014年）、英国スコットランド（2017年）、ロシア（2019年）、スウェーデン（2024年）、パプアニューギニア（2025年）の各国際軍楽祭への参加や、米陸軍軍楽隊・米海兵隊音楽隊、ドイツ連邦軍参謀軍楽隊との共演、ワシントンD.C.でのABA（全米吹奏楽指導者協会）総会、フランスでの室内楽演奏、ミッドウエスト・バンドクリニックへの出演などをを行うとともに、2015年からはパプアニューギニア国防軍軍楽隊の能力構築支援を行うなど、音楽を通じた国際交流に貢献している。



指揮 柴田 昌宣 SHIBATA Masanori 副隊長／2等陸佐

大阪音楽大学卒業（トランペット）、同大学専攻科修了（指揮）。2003年、陸上自衛隊に幹部候補生として入隊し中央音楽隊配属となる。2007年から第15音楽隊長（那覇）を務めたのち、中央音楽隊を経て防衛省陸上幕僚監部広報室で陸上自衛隊の広報を担当。2017年から中部方面音楽隊長（伊丹）を務め、2023年3月から現職。この間、2025年にポーランドで開催された「ワルシャワ吹奏楽指揮者コンクール」において第1位を獲得。またモーツアルテウム音楽大学マスタークラスでの指揮のディプロマの取得や、東京藝術大学での研修など国内外で多くの研鑽を積む。また米国防総省（ペンタゴン）での海兵隊軍楽隊とのコンサートや、ワシントンD.C.で開催されたABA総会での米五軍合同バンドの客演指揮、パプアニューギニア国防軍軍楽隊の育成支援など音楽による数多くの防衛交流に貢献。レコーディングでは日本コロムビアやブレーンから自身の指揮による多数のアルバムが出版され、学生に対する吹奏楽指導やコンクール審査、執筆など音楽教育の活動も行う。2021年からは故郷兵庫県加古川市の観光大使も務めている。これまでに、指揮を下野竜也、松尾昌美、夏田昌和、P.ギュルケ、作曲法を川島素晴らしい各氏に師事。

## 〈チケット申込方法〉※全席指定

オンライン申込のみ (teket)

teket



<https://teket.jp/12682/61727>

左の二次元コードより  
お申込みください。

※無料会員登録が必要です。  
※1アカウントで4枚まで申し込み可能。

《電話でのお申込は受け付けておりません》

1月21日(水)10:00～申込開始

ご来場いただけなくなった場合は、  
右記二次元コードより  
キャンセルのお手続きをお願いいたします▶



## 昭和ウインド・シンフォニー Showa Wind Symphony

昭和音楽大学、同短期大学部、大学院において弦・管・打楽器を専攻する学生で編成された吹奏楽団。世界各国の新作を中心に「芸術性の高い吹奏楽作品」を取り組み、ウインド・ミュージックのジャンルが持つアーティスティックな可能性を追求している。専門科目の授業内で練習を重ね、定期演奏会及び学内外の演奏会にて発表の場を持ち、また学生の自主公演など幅広く活動している。2015年にはアメリカ・カリフォルニア州サンノゼで開催された「世界吹奏楽大会2015」日本代表として招かれ出場。プロまたはそれに準じたレベルと認められ、最終日には2時間の演奏枠で出場し、世界の吹奏楽関係者を魅了した。定期演奏会の指揮者には国内外から著名な吹奏楽指導者を招聘。これまでに、エリック・バンクス、アントニン・キュネル、ユージーン M. コーポロン等を迎えていた。「昭和ウインド・シンフォニー」としては、2000年より毎年公演を重ね、ライブ録音CD第25弾『交響曲第7番“タイタン”』がリリースされている。またブレーン（㈱）による『全日本吹奏楽コンクール課題曲クリニックDVD』において2009～2019年及び2021年のモデルバンドを務めており、日本吹奏楽指導者協会（JBA）総会での演奏会が好評を博すなど、日本全国の吹奏楽指導者からも注目されている。これまでに東京佼成ウインドオーケストラ、シェナ・ウインド・オーケストラ、大阪市音楽団、東京吹奏楽団をはじめとする多くの演奏団体に卒業生を輩出している。



指揮 福本 信太郎 FUKUMOTO Shintaro

1994年昭和音楽大学を優等賞を受賞し卒業。同年、音楽専攻科に進み修了時に学長賞を受賞。東京文化会館推薦音楽会、読売新人演奏会等数多くの演奏会に出演。18歳で日本管打楽器コンクールに於いて最年少参加で入選し、在学中よりサクソフォーン奏者として東京佼成W.O.、シェナW.O.、NHK交響楽団をはじめ数多くの在京オーケストラにエキストラ奏者として公演、録音に参加してきた。96年、99年日本管打楽器コンクールでは第2位に連続入賞を果たし演奏家としての活動を幅広く展開。近年は指揮、吹奏楽指導を中心に活動しており、シェナW.O.、航空自衛隊航空中央音楽隊ほか全国の楽団との共演を重ねている。国内外を問わず多くのレーベルからCDが発売されており、欧米の吹奏楽関係者からも高い評価を得ている。川口市アンサンブルリベルテ吹奏楽団、相模原市民吹奏楽団、東海大学吹奏楽研究会の常任指揮者として全日本吹奏楽コンクール全国大会へと数多く導き、2018年には全日本吹奏楽連盟より長年出場指揮者表彰を受けた。クリニックとしてはブレーン社発売「全日本吹奏楽コンクール課題曲クリニックDVD」の制作に携わり、多くの指導者から好評を得ている。21世紀の吹奏楽“饗宴”実行委員、日本サクソフォーン協会運営委員、昭和音楽大学教授。



※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。